

土・ひと・くらしをつなぐ、香川の交流誌

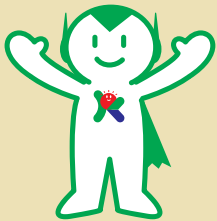
# き ら り

# 8

2020 AUGUST

【あぐりスペシャル】  
収穫前に、安全確認！  
**JAで農機の点検を  
受けましょう。**

JA香川県は  
自己改革に  
取り組んでいます！



農業者の所得増大

農業生産の拡大

地域の活性化

JA香川県では  
「新型コロナウイルス  
感染症対策本部」を  
設置し、感染防止に  
取り組んでいます。



「楽しい農家」を目標に。  
**ハウス栽培の  
オクラです！**

# 収穫前に、安全確認!

# J Aで農機の点検を 受けましょう。

J A香川県では、2019年度から3か年の「農業振興アクションプログラム」において、「農機点検の充実による故障の未然防止」を掲げ、農閑期での修理点検サービスを拡充させることで、農繁期での故障を未然に防止しスムーズな農作業を支援することとしています。

今年も、水稻の収穫の季節がやって来ました。  
早い地域では今月中旬から早生品種の刈り取りが始まり、  
黄金色のほ場でコンバインの作業風景が見られるようになります。  
1年ぶりに出番を迎える農業機械(農機)の状態は大丈夫ですか?  
J A香川県農機センターでは、  
生産者の安全確保と、故障の未然防止のため、  
農機の点検サービス(有料)の充実に取り組んでいます。

J A香川県  
経済部生産資料課 農機事業所  
**植谷 洋一** 所長  
に聞きました。



**なぜ、農機の点検が  
重要なのですか?。**

農業機械に定期的な点検が必要な理由は、まず、トラブルによる作業時間の遅延を防ぐためです。故障箇所があれば事前に整備や修理をすることで余分な手間を軽減し、作業効率を上げることができます。

修理に部品が必要な場合は、取り寄せに時間がかかります。作業が遅延すると田植えや稲刈りなどの適期を逃すおそれもあります。

特に大型農機は高額な機械ですから、点検は過剰投資防止の目的もあります。点検料はかかりますが、長い目で見れば農機の寿命が延びて安くなる場合がほとんどです。

また、近年の農機は機能が格段に向上し、コンピューター制御を搭載するなど、生産者が自分では点検できない箇所が多くなりました。プロによる点検が必要不可欠となっているのです。

年に1度は点検を受けると安心して作業を行っていただけます。どちらかといえば使用後に点検を依頼される方が多いのですが、農繁期には依頼が集中するため、事前の予約点検もご検討ください。

**J Aの農機センターでは  
どんな点検業務を  
行っていますか?**

当J Aで購入されたトラクター・コンバイン・乗用田植え機は、購入1年後の無料点検がついています(出張点検)。その後、事前に予約をしていただくと、通常の点検より割引価格でご利用いただけます。そして、一度点検をしていただくと、そのデータを元に定期的な点検のご連絡をしています。点検は継続していただくことで、機械自体の故障箇所もよくわかり、修理の予測も立つのでこれは重要です。

点検の結果、故障が判明した場合、通常の修理料は必要ですが、引き取り・納品料、オイル交換料(手間賃のみ。オイル代金は別途必要)は無料です。修理代が高額になる場合は事前に見積もりをご提示します。

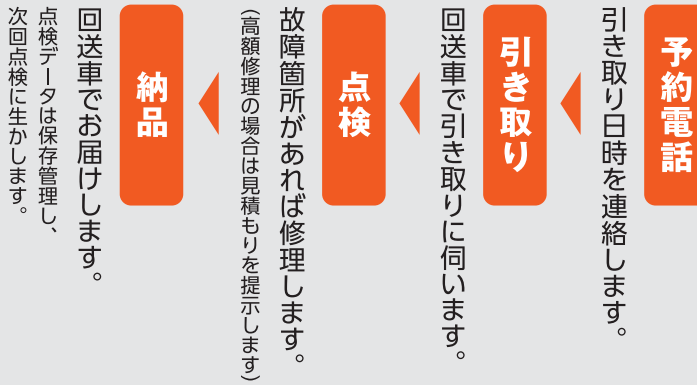
点検や整備業務については、「農業機械整備技能士」という国家資格を取得した職員が行いますので、安心してお任



予約点検制度のPRチラシ。  
割引価格など詳しく掲載しています



## 予約点検の流れ



せただけです。さらに、JA全農で講習を受け、検定に合格した者が認定される「技術指導士」の養成にも力を入れています。

当JAは、県内に22の農機センターを設置しています。ぜひ、お近くの農機センターにご相談ください。

最後に、主要三機種（トラクター・コンバイン・田植え機）だけでなく、もみすり機や草刈り機などの点検も、ぜひ、ご利用ください。稲の刈り取り後、乾燥機に入れたら「乾かない」、草を刈るうとしても「動かない」といった不測の事態を防げます。何においても点検は大事です！

## JAでは、このような箇所を点検しています 【コンバインの点検】



**3 【走行部】**  
クローラー等の摩耗具合を確認してブレーキ等の作動を点検します



**2 【排わら部】**  
刃やベルトの摩耗具合を確認・調整します



**1 【エンジン部】**  
オイル類の漏れ、劣化を確認。エアクリーナー等は清掃して組み付け、エンジントラブルを防止します



**6 【脱穀部】**  
刃やベルトの摩耗具合を確認・調整します



**5 【刈取部】**  
刃やチェーンの摩耗具合を確認・調整します



**4 【電装部】**  
バッテリーの劣化具合を測定して電装機器の作動を点検します



使用頻度の高いトラクターも、JAの点検整備で安心作業

## 【トラクターの点検】



**3** オイル点検・ラジエーターのリザーブタンクを点検。網に付着したゴミを取り除きます



**2** ロータリーの点検。刃の状態をチェックします



**1** ユニバーサルジョイント（黄色い箇所）の点検。ワイヤーが伸びてないかどうかチェックします

大切な農機を長持ちさせ、故障を未然に防ぐために…  
コンバインを使う前には「セルフチェック」を！

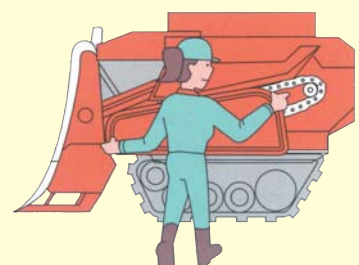
エンジンの始動は？



チェーンやベルトは正常に作動していますか？



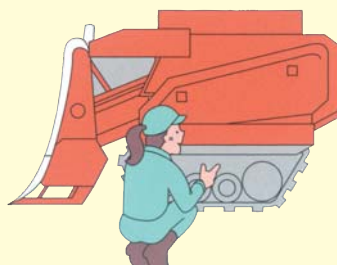
回転物に安全カバーは付いていますか？



前後進の走行は？



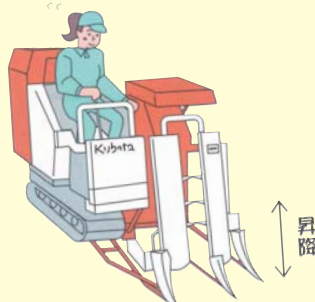
各部の油もれは？



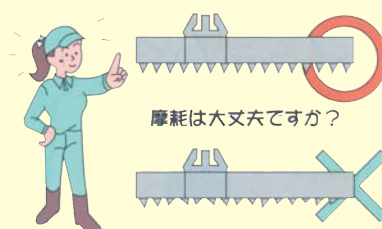
各部に異音は？



刈取部の昇降は？



刈刃は摩耗や破損していませんか？



各部ボルト・ナットは、しっかり締まっていますか？



今月は

# ダイコン

(秋まき)



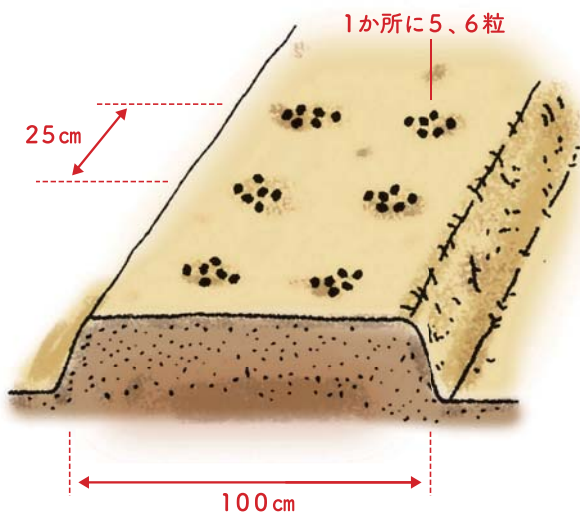
| 時期  | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 種まき |    |    |    |    |    |    |    | ●  | ●  |     |     |     |
| 収穫  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | ■   | ■   |

## 1 畑の準備

ダイコンは根が深いので、深く耕し、1㎡当たり苦土石灰100g、元肥として1㎡当たり化成肥料150gを施す。

## 2 種まき

1か所に5、6粒ずつ種をまく。1cm程度土をかけ、軽く押さえてから十分に水をやる。



## 3 間引き

本葉が1、2枚開いたところに3株、本葉5、6枚のところに1か所1株にする。シンクイムシ、アブラムシ、ヨトウムシ、アオムシなどの駆除は早めにする。

【1回目】



本葉が1、2枚  
開いたところに3株

【2回目】



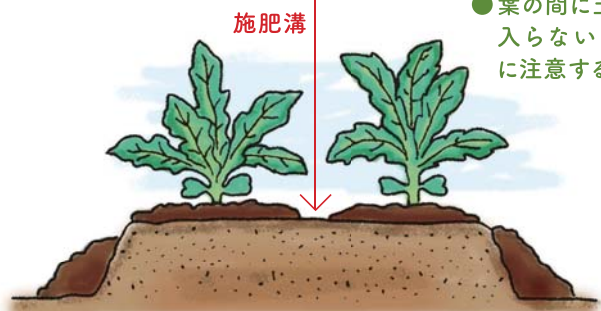
本葉5、6枚のところに  
1か所1株

## 4 追肥・土寄せ

2回目の間引き後に、条間に施肥溝をつけ化成肥料を1㎡当たり50～60g追肥。株元へ土寄せする。

ポイント!

● 葉の間に土が入らないように注意する。



## 5 収穫

十分に太ったものから収穫する。  
収穫が遅れると“す”が入るので注意。



ホームページ <http://www.kw-ja.or.jp/>

JAグループ  
耕そう、大地と地域の未来。



JA香川県  
Facebook



JA香川県  
Instagram

